

第51回

日本少年野球春季全国大会支部予選
兼第16回ミズノ旗争奪大会



(公財)日本少年野球連盟

期 間

令和2年11月22日(日)・23日(祝)・28日(土)
予備日11月29日(日)

会 場

森林公園第1野球場／熱田愛知時計120スタジアム
森林公園第2野球場／愛知津島ボーイズ専用グラウンド

主 催
共 催
後 援

(公財)日本少年野球連盟 愛知県西支部
ミズノ株式会社
愛知県
愛知銀行
BSO株式会社
(公財)日本少年野球連盟

With コロナにおける感染拡大防止対策のガイドライン

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い連盟として感染防止のガイドラインや各種通達を適宜発出してきたが、With コロナ時代を迎え、この間の通達に関する運営上の課題など協議・検討し、新しくガイドラインを次のとおり定める。よって先に出された通達等を解除し、以降、次のとおり本通達(ガイドライン)に置き換えることとする。

1.ボーイズリーグの活動における基本注意事項(以下、「基本事項」という。)

(1)活動参加に際して

- ①選手・指導者・保護者等・役員等すべての関係者は、当日の検温を図り、熱・風邪症状(喉痛、咳、痰、呼吸症状)等の体調に異常がある場合は参加不可とする
- ②感染拡大期はもとより、活動への参加を強制するのではなく、選手の保護者から同意をとり、チームとして常に参加の意思を確認しておくこと

(2)次の場合はマスク着用を義務付ける。

- ①人との距離横 1m、前方 2mの距離が取れない場合(基本距離)
- ②指導者等は、指導中はマスク着用を基本とする(グラウンド外では下の③と同じ)
- ③基本距離をとれない場合、フロント・保護者等の集まり・活動についてもマスク着用を基本とする。ただし、熱中症に注意するため基本距離を置いてマスクを外すこと。
- ④屋内での活動は原則マスク着用。ただし、選手が練習・トレーニングする際にはマスクは不要とする。この場合でも一定の距離をとり、指導者等大人はマスク着用とする

選手はグラウンド内の練習・試合等においては上記①の基本距離、程度の間隔を十分にとるように配慮すれば、練習中、選手はマスク不要とする

(3)昼食等飲食時の注意

15分を超える飲食を伴う場合は、2mの距離をとること。ただし、大きな声で会話を伴う飲食は話す時間に関係なく2m以上、人との距離をとること

(4)手洗い・うがい、消毒の慣行

活動の際には、食事前はもとより、活動中に、こまめな手洗い・手指消毒・うがいと使用後の備品の消毒などの慣行をチームとして義務づけること

(5)以下の備品・消耗品をチームとして常備する

チームは手指用消毒薬、備品用消毒薬、体温計、ペーパータオル等を常備すること

(6)活動参加者の把握について(感染発覚時の感染拡大防止のため)

チーム及び大会等の主催者は、活動における参加者を常に把握しておくこと。

2.主催大会、地区大会の注意事項

(1)大会開会式、閉会式について

- ①会場の了承のもと、会場の規則と以下の事項を遵守したうえで開催を認める
- ②マスク着用の上、1m以上の間隔をあけること
- ③主催者のあいさつ等は距離をとりマスク不要でよいが、マイク等の備品については終了後消毒を行い、利用者は手洗いと手指消毒を十分に行うこと
- ④式はできる限り簡素化し、短時間での式運営に努めること

(2)大会運営について

- ①室内本部は必要最低限の者で運営し換気や密を避けマスク着用を義務付ける
- ②球場責任者は、各担当者を配置して密にならないよう指導し、消毒液・手洗い用ハンドソープ等を適宜設置すること(本部席、ベンチ、トイレなど)
- ③試合開始1時間前に大会本部に到着すること。早く到着した場合は、大会本部・球場付近には集合せず、離れた場所で選手、保護者等に密を避け待機させること
- ④大会参加チームは、チーム責任者が登録役員・選手名簿、オーダー表、「新型コロナウイルス感染症対策当日参加名簿(別紙 1= HP 申請書類一覧 6-1)」を本部受付に提出すること
- ⑤チーム到着時、帰途時の挨拶はしない
- ⑥試合前審査は審査証確認及び道具審査のみとし、代表のみが立ち会うこと
- ⑦球場入場前に大会本部役員はチーム全員に検温、アルコール消毒を実施すること
- ⑧試合開始に際し、球場責任者がホームベース前で審判員・指導者・選手等に「基本事項」の1-(2)を確認させ、試合中は、チーム責任者は同1-(2)をチーム内で徹底させること(観戦保護者等含む)
- ⑨審判は基本マスクを着用すること
- ⑩チーム責任者は試合終了直後の手洗い手指消毒を実施するように指導すること
- ⑪試合終了後は密を避けるために速やかに会場から解散すること
- ⑫接待・運営は密を避けて行うこと。特に飲食時の注意事項を遵守すること。飲料等については、配膳する前に手洗い・消毒の慣行と感染防止に配慮し使い捨てや容器のこまめな洗浄を実施すること
- ⑬その他細目については、大会主催者が本ガイドラインの趣旨に基づき大会運営細目等を別途定めて大会を運営することとする

* 「4. チーム内で感染者が出た場合の対応・対策」については連盟本部HPの「コロナ対策ガイドライン」で確認してください。

* 「当日参加名簿」は愛知県西支部HPよりダウンロードし、毎試合球場責任者に提出してください。

以 上

第51回日本少年野球春季全国大会支部予選 兼第16回ミズノ旗争奪大会役員名簿

《大会会長》
愛知県西支部支部長 渡会 武則
《大会副会長》
ミズノ株式会社中部支社 辻村 信勇
中日本営業部部長
ミズノ株式会社 服部 弘敏
ダイヤモンドスポーツ事業部
《大会運営委員長》
愛知県西支部企画運営部長 服部 誠
《大会運営副委員長》
愛知県西支部行事委員長 伊佐治 広教
愛知県西支部行事副委員長 澤中 涉
愛知県西支部企画運営副部長 中村 直人
《大会運営委員》
山岸 昌弘 梅村 仁司
高木 哲也 玉置 正樹
窪園 三郎 内藤 邦将
大野 工太 前島 康典
《大会審査指導部長》
愛知県西支部審査指導部長 柴田 昭二
《大会審査指導副部長》
愛知県西審査指導副部長 林 日出夫

《大会顧問》
日本少年野球連盟会長 中谷 恭典
日本少年野球連盟特別相談役 惣田 敏和
日本少年野球連盟副会長 工藤 眞一
日本少年野球連盟専務理事 堀内 健
日本少年野球連盟常務理事 坂田 政廣
《大会総務部長》
愛知県西支部総務部長 丹羽 正治
《大会事務局長》
愛知県西支部事務局長 荒川 達哉
《大会副事務局長》
愛知県西支部副事務局長 澤中 涉
《大会広報委員長》
愛知県西支部広報委員長 星野 忠啓
《大会会計部長》
愛知県西支部会計部長 牧野 義人
《大会会計副部長》
愛知県西支部会計副部長 林 透
《大会会計監査》
愛知県西支部会計監査 大迫 英紀
《大会審判長》
愛知県西支部審判長 山田 和雅
《大会副審判長》
愛知県西支部副審判長 林 欣吾
// 下林 和幸
// 木崎 勝広
《大会審判員》 愛知県西支部審判員諸氏

大会規定

- 1・チームの登録選手は中学生の部は 11 名以上 25 名以内（ベンチ入りは 20 名以内）とする。
- 2・出場選手はその大会の登録締め切り日現在、連盟へ登録済みの者に限る。
- 3・審査証は当年度発行のものとする。
- 4・オーダー表記入選手 20 名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることができる。但し各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)および審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、審査の上ベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、その時点でベンチ入りできる。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。チーム責任者が不在の場合は試合できない。
- 5・組み合わせの若番号が 1 塁側のベンチ、後番号が 3 塁側のベンチに入る。但し、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 6・監督(背番号 60)、コーチ(背番号 50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 7・試合開始時刻 60 分前までに試合場に到着し、直ちにオーダー表を 5 部、投球回数記録副表 3 部及び大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
- 8・オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
- 9・試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときには、球場責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
- 10・試合方法など
 - ・中学生の部
 - (1) 各試合は 7 回戦で行い、4 回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から 2 時間（決勝戦は 2 時間 20 分）を超えた場合、新しいイニングには入らない（後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する）。また、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデットゲームとする。
 - (2) 4 回終了時（後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は、4 回終了時）10 点差、5 回以降 7 点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3) 7 回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長 8 回(決勝戦は 10 回)あるいは試合開始から 2 時間(決勝戦は 2 時間 20 分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 11・(1) 中学生の部投手の投球回数は、1 日 7 イニング以内、連続する 2 日間で 10 イニング以内とする。
 - (2) ダブルヘッダーでの連投を認めるが、ダブルヘッターに登板した投手、連続する 2 日間で合計 5 イニングを超えた投手（5 イニングは可）および 3 日間連続で登板した投手は、翌日に投手または捕手として試合に出場することはできない。
 - (3) 例えば、1 試合目で 5 回投げた場合には、2 回投げる事ができる。ただし端数回数(0/3 回・1/3 回・2/3 回)は切り上げて 1 回とする。端数回数の 0/3 回は、新しいイニングに入って一死もとらずに降板した場合を示す。
 - (4) 日程の変更（地区大会を含む）等で前大会と連続試合になる場合があるので、すべてのチームは「直前大会参加状況報告書」次大会の最初の試合日に、次大会主催者宛に提出しなければならない。
- 12・(1) 監督またはコーチの指示、伝達は 1 試合で攻撃 2 回と守備 2 回の計 4 回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで 1 回の指示、伝達を認める。(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
 - (2) 守備側の投手に対する指示、伝達が 3 回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
 - (3) 内野手が 2 人以上投手のところに行った時も 1 回に数える。
 - (4) 指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30 秒以内」とする。
- 13・1 イニングで同一の投手に対して指示、伝達が 2 回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
- 14・審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認は認める。
- 15・監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)

- 16・2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 17・ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 18・投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 19・各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具（マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ）2組を備えること。一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く。
- 20・ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 21・捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 22・グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 23・ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 24・光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 25・試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参考

野球規則 7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《タイブレーク実施細則》

(1) 特別規則

- (イ) 中学生の部は延長8回あるいは試合開始から2時間を超えて（いずれか早い方）決勝戦は10回あるいは2時間20分を超えて（いずれか早い方）、決勝戦は9回あるいは2時間00分を超えて（いずれか早い方）両チームの得点が等しい時は以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
 - (ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。
 - (ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。
- (二) この場合の代打および代走は認められる。

(2) チームおよび個人の記録

チームおよび個人の記録は公式記録とするが、如何に掲げる事項に留意すること。

(イ) 投手記録

- ・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない。
- ・無安打・無得点試合は認める。

(ロ) 打撃成績

- ・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などはすべて記録とする。

「中学生投手の投球制限統一ガイドライン」適用例

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	第五日目	第六日目	備 考
投手A	7	3	休 休	4	6	予備日	二日目は上限3イニングまで、三日目は投手・捕手として出場できない。五日目の上限は6イニングまで投球できる。
投手B	2	3	1 休	休	7	予備日	3日間連続で投球した為、三日目第2試合目と四日目は投手、捕手として出場できない。
投手C	4	2	休 休	3	7	予備日	三日目は一日目、二日目で合計5イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。四日目、五日目は2日間で10イニングまで投球できる。
投手D	7	0	3 4	休	7	予備日	二日目登板なし、三日目のダブルヘッダーで両試合に登板した為、四日目は投手・手として出場できない。
投手E	2	3	0 7	休	7	予備日	三日目は二日目との合計が10イニングまで投球可能、四日目は二日目と三日目の合計投球数が5イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。
投手F	0	3	2 5	休	7	予備日	三日目は二日目との合計が10イニングまで投球可能、四日目は二日目と三日目の合計投球数が10イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。
投手G	0	2	3 0	7	休	予備日	二日目から3日間連続して登板している為、5日目は投手、捕手として出場できない。
投手H	7	雨天中止	7	3 休	休	7	四日目第2試合と五日目は三日目と四日目の連続する2日間で10イニング投球している為、投手・捕手として出場できない。
投手I	2	3	雨天中止	2 0	3	7	六日目は五日目との合計が10イニングまで投球することができる。

※数字は登板イニング数。「休」は投手、捕手として登板できない日。「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

第51回日本少年野球春季全国大会支部予選 & 第16回ミスノ旗争奪大会

1日目 2020年11月22日(日)

A 球場 森林公園第1野球場
 B 球場 森林公園第2野球場
 C 球場 愛知津島ボーイズ専用グラウンド

愛知小牧ボーイズ
 尾張ボーイズ
 愛知津島ボーイズ

開会式 無し

2日目 2020年11月23日(月祝)

A 球場 森林公園第1野球場
 B 球場 森林公園第2野球場

愛知小牧ボーイズ
 尾張ボーイズ

3日目 2020年11月28日(土)

D 球場 熱田愛知時計120スタジアム

愛知小牧ボーイズ

予備日 2020年11月29日(日)

A 球場 森林公園第1野球場
 B 球場 森林公園第2野球場

愛知小牧ボーイズ
 勝ち上がり若番

中学生の部
 支部

1日目

2日目

3日目

1 愛知小牧ボーイズ

2 愛知長久手ボーイズ

3 春日井ボーイズ

4 愛知木曽川ボーイズ

5 愛知瀬戸ボーイズ

6 名古屋富士ボーイズ

7 愛知江南ボーイズ

8 愛知守山ボーイズ

9 尾張ボーイズ

10 名古屋旭丘ボーイズ

11 東尾張ボーイズ

12 愛知尾州ボーイズ

13 愛知津島ボーイズ

14 名古屋北東ボーイズ

A-1

10:00

A-1
10:00

D-1

9:00

A-2
13:00

A-2

13:00

B-1
10:00

B-2
13:00

B-1

10:00

C-1
10:00

D-2

11:30

C-2
13:00

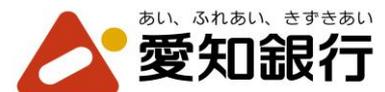
B-2

13:00

D-3

14:00

*赤枠はグラウンド担当



愛知小牧ボーイズ

代表	服部 誠
監督	近藤 信之
コーチ	水野 哲也
マネージャー	岩切 利仁
10	主将 木村 賢信 2年
0	松波 優二 2年
1	田原 幹大 2年
2	深井 啓稀 2年
3	前田 瞬輝 2年
6	石上 陽都 2年
7	吉田 旬汰 2年
8	竹岡 陸翔 2年
11	森 心煌 2年
15	福山 将都 2年
18	丹下 翔真 2年
22	紀平 悠 2年
25	水野 迅 2年
29	市川 龍我 2年
33	堀田 翔太 2年
34	相京 大輝 2年
41	木下 陽翔 2年
51	余財 悠翔 2年
55	美濃輪 裕矢 2年
73	長谷川 智弥 2年
88	馬場 陽太 2年
99	堀尾 映太 2年

愛知長久手ボーイズ

代表	長野 成人
監督	赤間 大輝
コーチ	浅井 実
マネージャー	本田 義光
26	主将 山内 悠矢 2年
1	斉藤 琉太 1年
6	柴田 瑛都 1年
8	河合 秀二郎 2年
9	神谷 莉絃 2年
11	升田 雄大 1年
12	岩崎 孝成 2年
14	本田 能光 2年
15	宮田 慎平 2年
18	池口 龍 2年
20	及部 滉貴 2年
22	酒井 孝太 2年
23	柴田 理央 2年
24	中村 太一 2年
25	堀部 憲太 2年
29	小笠原 静翔 2年
31	吉田 柊晴 2年
34	堀田 竜丞 2年
36	大鐘 繁寿 2年
41	井上 涼輔 2年
51	市橋 朋也 2年
55	細川 蒼太 2年
81	東 大智 2年

春日井ボーイズ

代表	窪園 三郎
監督	澤野 肇
コーチ	福井 節
マネージャー	熊谷 光夫
42	主将 松浦 健叶 2年
31	飯野 竜太郎 2年
32	糸魚川 司 2年
33	伊藤 誠悟 2年
34	小林 宏貴 2年
36	鈴木 一輔 2年
38	高松 凌一 2年
39	田中 遙音 2年
40	中野 桜輔 2年
41	福井 龍希 2年
43	矢野 孝多 2年
45	吉岡 慶山 2年
46	戸谷 悠真 2年
58	澤野 天 1年
63	田中 玖右翔 1年

愛知木曾川ボーイズ

代表	大迫 英紀
監督	鈴木 俊雄
コーチ	森 裕幸
マネージャー	加藤 則久
45	主将 山田 尚冴 2年
19	田岡 大翔 1年
21	岩田 拓真 2年
22	鈴木 悠友 1年
23	安田 流翔 2年
27	加藤 宇宙 2年
28	岡田 奏馬 1年
29	鷲尾 将平 2年
31	祖父江 広都 2年
32	杉本 優希 1年
34	日下部 誠太 2年
35	小島 旬平 2年
38	太田 敦貴 2年
40	稲田 義仁 2年
44	佐橋 宗一郎 2年
48	小島 遙斗 2年
51	林 勇太 1年
58	梶原 佑太 2年
62	鈴木 陸巨 2年
63	伊藤 駿佑 2年
81	近藤 颯太 2年

愛知瀬戸ボーイズ

代表	大野 工太
監督	鈴木 正秀
コーチ	栗山 嘉孝
マネージャー	村井 千春
10	主将 梶田 翔太 2年
1	宇佐美 敦斗 2年
2	松山 蓮 2年
3	川村 有輝 2年
4	政野 泰輝 2年
5	村井 陽生 2年
6	鈴木 嵩 2年
7	畠中 湧暉 2年
8	古澤 亮仁 2年
9	堀尾 廉 2年
11	平野 榛 2年
12	森上 憲伸 2年
13	天野 智貴 2年
14	徳島 来希 1年
15	宇佐美 晴己 1年
16	倉知 哲平 1年
17	筒井 瑛太 2年
18	後藤 上志 2年
19	伊藤 匠海 2年
20	岡山 泰生 1年
21	工藤 春太郎 2年
22	徳永 翔乙 2年
23	前田 大空 2年
24	中垣内 颯太 1年
25	松本 眺哉 1年

名古屋富士ボーイズ

代表	玉置 正樹
監督	青山 富弘
コーチ	大嶽 卓
マネージャー	河村 峰敏
54	主将 岩月 蓮 2年
6	長谷川 昇大 1年
8	丹治 桜佑 2年
10	跡見 瑛大 1年
11	河本 樹 2年
14	塩地 真士 2年
16	橋本 誠斗 2年
20	渡邊 仁翔 2年
22	飯島 豪己 1年
29	貝沼 絢太 2年
34	古森 星光 2年
38	村瀬 生琥 2年
40	加納 笑多 2年
41	松谷 琉聖 2年
48	田仲 空大 2年
49	吉川 和志 2年
56	神谷 龍之介 2年
57	鈴木 大智 2年
58	佐藤 勇我 2年
59	柳原 誠 2年
61	中島 悠太 2年
63	山本 晴大 2年
64	山口 竜二郎 2年

愛知江南ボーイズ

代表	柴田 昭二
監督	森 猛
コーチ	臼井 直樹
マネージャー	井尾 聡志
4	主将 西島 羽琉 2年
1	澤田 啓吾 2年
2	安瀬 亮 2年
3	青木 琉生 2年
5	小澤 昌祥 2年
6	丹羽 創大 2年
7	松島 悠真 2年
8	浅野 純平 2年
9	小島 吏騎 2年
10	井尾 海翔 2年
11	松尾 一希 2年
12	長瀬 梓月 2年
13	今岡 春樹 2年
14	横山 温大 1年
15	中嶋 莉央 1年
16	伊藤 大悟 1年
17	岩野 恵大 1年
18	村上 拓海 1年
19	岩佐 一心 1年
20	森前 悠大 1年
21	中下 絢太 1年
22	川上 洸晶 1年
23	森 祐悟 1年
24	林 諒悟 1年
25	中村 陸人 1年

愛知守山ボーイズ

代表	牧野 義人
監督	水谷 元也
コーチ	小笠原 広紀
マネージャー	平山 勤
36	主将 富士井 佑哉 2年
1	青山 奏斗 2年
6	藁島 輝 2年
8	寺澤 海音 2年
9	船橋 天 1年
10	時任 竜希 2年
12	足立 修駕 2年
13	成瀬 太陽 2年
15	平山 蓮 2年
18	奥村 俊介 2年
21	伊波 龍之介 2年
27	渡辺 蒼唯 2年
39	秋重 知希 2年
43	嶋 千佳良 2年
47	南光 啓佑 2年
52	小林 虎太郎 2年
62	坂上 智紀 2年
68	桑田 剛心 2年
77	荒川 大雅 2年

尾張ボーイズ

代表	高木 哲也
監督	小林 俊哉
コーチ	松本 茂樹
マネージャー	後藤 久司
27	主将 武田 昂樹 2年
0	中畑 康希 2年
1	長澤 魁士 2年
6	山田 聖真 2年
7	森 達也 2年
8	小笠原 和星 2年
9	杉山 拓空 2年
11	黒田 蓮斗 2年
15	岩堀 壮吾 2年
21	後藤 僚太 2年
23	松岡 佑真 2年
24	米窪 海翔 2年
31	南 翔天 2年
33	山田 涼介 2年
34	溝口 尚希 2年
35	沖 翼 2年
57	福田 陸 2年
62	内野 壘 2年
88	水野 慎也 2年
99	川合 輝 2年

名古屋旭丘ボーイズ

代表	澤中 渉
監督	虫賀 千修
コーチ	古川 哲
マネージャー	長尾 脩平
16	主将 山本 裕翔 2年
1	星原 陽心 2年
3	三品 俊太 2年
4	藤井 凜 2年
6	山本 一翔 1年
9	細 泰真 2年
10	川口 高明 2年
13	森山 幸隆 1年
17	遠山 來毅 2年
18	長江 悠佑 1年
19	佐々木 湊多 1年
21	三矢 大翔 2年
25	辻村 太志 2年
28	伊藤 袖花 2年
31	水野 滉也 2年
33	原口 大地 2年
39	山内 珀人 2年
41	井上 快 2年
44	徳山 竜鳳 1年
55	八田 竜太郎 2年

東尾張ボーイズ

代表	杉原 基秀
監督	柴田 秀仁
コーチ	山下 浩一
マネージャー	浅野 史剛
21	主将 野村 大河 2年
22	畑中 優輝 2年
23	西脇 陸 2年
24	渥美 大地 2年
25	辻本 昂大 2年
26	日比野 陽斗 2年
27	團塚 悠人 2年
28	田辺 健司 2年
29	柴田 匠登 2年
30	高橋 遼汰郎 2年
31	浅野 哲平 2年
32	渡邊 一勢 2年
33	保浦 裕人 2年
34	尾崎 世成 2年
35	清水 隆之介 2年
36	伊藤 瑛流 2年
37	内島 獅王 2年
38	小寺 凌久 2年
39	津田 凌大 2年
40	小川 蒼太 2年
41	奥村 壮太 2年
42	川原 悠矢 2年
43	獵田 晟之介 2年
64	水野 拓海 1年
67	長尾 春樹 1年

愛知尾州ボーイズ

代表	内藤 邦将
監督	藤川 正樹
コーチ	筏井 知良
マネージャー	小松 正義
34	主将 林 里樹 2年
1	光山 旺佑 1年
2	伊東 尚輝 2年
4	浅野 聖月 2年
6	平野 天斗 1年
13	大野 文豪 2年
16	大石 惟仁 1年
18	満徳 琉生 1年
29	楠本 貴英 2年
31	畑 信太郎 2年
37	相馬 勇人 2年
39	小栗 太一 2年
42	河村 悠希 2年
44	長谷川 拓実 2年
53	加納 朋季 2年
54	篠原 響 2年
61	板野 煌太郎 2年
73	瀬木 玲央 1年
77	稲垣 大翔 2年
78	長屋 優 2年
85	浅野 柚樹 2年
86	山本 顕匠 2年
88	梅村 団 1年
89	本間 琥大 2年
90	福田 心穂 2年

愛知津島ボーイズ

代表	山岸 昌弘
監督	国森 由剛
コーチ	角田 憲一
マネージャー	池田 祐城
3	主将 佐藤 勝治 2年
1	藤田 凌梧 2年
2	石橋 琥太郎 2年
4	佐竹 壱晟 2年
5	渡邊 陽斗 1年
6	丹羽 秀太 1年
7	横井 悠人 2年
8	岡田 梗太郎 2年
9	福岡 宗志 2年
10	真野 雄太 2年
11	石田 羅生 2年
12	皆川 瑠唯 2年
13	伊藤 大起 2年
14	犬飼 悠之介 1年
15	佐竹 優晟 2年
16	伊藤 好輝 1年
17	阪口 竜之介 1年
18	富田 凌央 1年
19	近藤 涼太 1年
20	佐藤 倍達 1年
21	平松 憲伸 1年
22	宮島 聖 1年
23	大橋 海音 1年
24	宮下 颯矢 1年
25	水谷 友亮 1年

名古屋北東ボーイズ

代表	林 日出夫
監督	牧田 勉
コーチ	富田 雄一
マネージャー	白馬 太郎
33	主将 堀尾 寛睦 2年
1	木村 颯汰 1年
2	富田 舜太 1年
5	近藤 大貴 1年
6	舟戸 晴飛 1年
7	桐田大輔 2年
8	西脇 光世 1年
10	中込 翔 1年
11	浦塚 大賀 1年
12	横地 信太郎 2年
13	加藤 旺佑 2年
15	林田 政宗 2年
16	平澤 秋人 1年
22	大石 直寛 1年
23	田中 陽人 2年
25	徳永 勇翔 1年
27	北本 祐規 1年
30	横田 龍也 1年
31	長塚 陽太 1年
36	武居 暉心 2年
45	岩田 海舞 2年
51	川口 壘 1年
55	伊藤 春紀 2年
98	加藤 健太 1年
99	小澤 翔太 1年

ミズノ旗争奪大会歴代優勝・準優勝チーム

第1回 平成17年(2005年)10月2日・9日・10日・22日

【優勝】 名古屋フレンズボーイズ

【準優勝】 名古屋ファイターズボーイズ

第2回 平成18年(2006年)10月1日・7日・8日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 愛知知多ボーイズ

第3回 平成19年(2007年)10月6日・7日・8日

【優勝】 尾張ウイングスボーイズ

【準優勝】 春日井ボーイズ

第4回 平成19年(2008年)10月4日・5日・11日

【優勝】 中京エンペラーズボーイズ

【準優勝】 愛知知多ボーイズ

第5回 平成21年(2009年)10月3日・4日・10日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 三好東郷ボーイズ

第6回 平成22年(2010年)10月2日・3日・9日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 名古屋ファイターズボーイズ

第7回 平成23年(2011年)10月1日・2日・8日

【優勝】 東海チャレンジャーボーイズ

【準優勝】 尾張ウイングスボーイズ

第8回 平成24年(2012年)9月29日・30日・10月6日

【優勝】 愛知尾州ボーイズ

【準優勝】 尾張ボーイズ

第9回 平成25年(2013年)9月28日・29日・10月5日

【優勝】 東海ボーイズ

【準優勝】 名古屋富士ボーイズ

第10回 平成26年(2014年)9月27日・28日・10月4日

【優勝】 名古屋緑ボーイズ

【準優勝】 愛知瀬戸ボーイズ

第11回 平成27年(2015年)10月3日・4日・10日・11日

【優勝】 東海ボーイズ

【準優勝】 愛知守山ボーイズ

第12回 平成28年(2016年)10月2日・8日・10日

【優勝】 愛知名港ボーイズ

【準優勝】 東名古屋ボーイズ

第13回 平成29年(2017年)10月7日・8日・14日・15日

【優勝】 東海ボーイズ

【準優勝】 愛知瀬戸ボーイズ

第14回 平成30年(2018年)11月17日・18日・23日・24日

【優勝】 愛知尾州ボーイズ

【準優勝】 愛知知多ボーイズ

第15回 令和元年(2019年)11月17日・23日・24日・12月8日

【優勝】 愛知守山ボーイズ

【準優勝】 春日井ボーイズ

第16回 令和2年(2020年)11月22日・23日・28日

【優勝】

【準優勝】



いつだって、いくつになっても
夢中になれるかぎり、
野球の夢はつづいていく。

すべての野球人の夢のそばに。

BASEBALL DREAM



<http://www.mizuno.jp/baseball/BASEBALL-DREAM/>

